

平成 27 年度学力向上検証改善委員会第 2 回全体研修会

平成 28 年 2 月 26 日（金） 庄原市総合体育館 2 階 第 2 会議室

市内の小中学校において、各種調査結果等をもとに、児童生徒の学力の定着状況を検証するとともに指導方法の改善を図ることにより、児童生徒一人一人の学力の向上に資することを目的に研修会を行いました。

【講話】「平成 27 年度庄原市内小・中学校一斉学力調査結果について」

庄原市教育委員会 指導主事 横山 博之

【講話】「平成 27 年度広島県学力調査報告書を活用した授業改善に向けて」

庄原市教育委員会 指導主事 岩本 靖代

【協議・演習】「話し合い活動の充実について」

庄原市教育委員会 指導主事 佐々木 孝



（参加者の感想）

- ◆ 来年度の研究の方向性を議論していく上で、庄原市一斉学力調査や「基礎・基本」定着状況調査の課題、また、グループ協議での話し合い活動の内容を踏まえて検討していきたい。
- ◆ 必然性のある課題づくりや、必然性のある話し合い活動、適切な評価をしていきたい。
- ◆ 校内研修の場で、学力調査報告書の「議論しよう」を利用して、全校で分析をしていきたい。
- ◆ 主体性や協調性を身に付けさせるために、生徒自身に課題を設定させ、目的を明確にした話し合い活動を仕組みもうと思った。
- ◆ 話し合い活動について、他校と交流できて、本校の課題を再考することができた。
- ◆ 話し合い活動のポイントについて、多くの視点や手法が参考になった。学校全体で共有し、活用していきたい。